

# 【96】メディア芸術振興総合プログラム(拡充)

平成20年度概算要求額:857百万円

(平成19年度予算額:439百万円)

事業開始年度:平成19年度

事業達成年度:平成21年度

## 主管課

文化庁文化部芸術文化課 (課長:清水 明)

## 関係課

## 事業の概要

我が国のメディア芸術の次代を担う優れたクリエイターを発掘・育成し、国内各地のメディア芸術拠点の活動の支援、拠点連携を図るとともに、メディア芸術祭を開催し、優れたメディア芸術作品を国内外に積極的に発信する。平成20年度は、新たに我が国のメディア芸術を積極的に海外に発信するため、メディア芸術祭の優秀作品を海外において展示上映するとともに、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会を増加させるため、各地の美術館で企画するメディア芸術作品の展覧会に対する支援を行う。また、次代を担う優れたクリエイターを育成するため、国内外の学生、新進クリエイター等によるメディア芸術作品の国際共同制作を行うことに加えて、我が国の優れたメディア芸術を積極的に諸外国に発信するための国際的な拠点を形成するための方策について調査研究を行う。

## 必要性

平成19年2月に閣議決定された「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針)」においては、「3.文化芸術の振興に当たって重点的に取り組むべき事項」として「現代の文化芸術活動を積極的に海外に発信し、アジアをはじめとする海外の文化芸術に資するよう、国際文化交流の施策を検討していくことが必要である。その際には、アニメ、マンガ、音楽等『ジャパン・クール』と呼ばれる分野も文化発信の上で重要な役割を担っており、メディア芸術などの新しい文化芸術の国際的な拠点を形成することも検討する必要がある」としている。また、「文化芸術の振興に関する基本的施策」においては「(2)メディア芸術の振興」として「文化庁メディア芸術祭の一層の充実を図るとともに、メディア芸術分野に関連する大学、美術館等との連携強化を図り、その創造活動を促進する。また、我が国の優れたメディア芸術を積極的に諸外国に発信する。大学等と連携しながら若手クリエイターに専門的研修や国際共同制作等の機会を提供することにより、次代を担う優れた人材を育成する。」としている。

- 加えて、平成19年5月に策定された「アジア・ゲートウェイ構想」においては、「(6)日本の魅力の向上・発信」の中で「日本ファッションウィーク」、「メディア芸術祭」、「JAPAN国際コンテンツフェスティバル」、「新日本様式」、「グッドデザイン賞」等のイベントの内外での開催による発信強化
- フィルムアーカイブの拠点であるフィルムセンターの機能拡充などによる、日本の現代文化のアーカイブの充実及びメディア芸術の拠点化推進
- 海外のクリエイターや識者等への発信強化や作品の海外展開を促すため、コンテンツの国際共同制作等を促進としており、「アジア・ゲートウェイ構想」とともに策定された「日本文化産業戦略」においては、

メディア芸術祭など日本自ら設定する「評価の枠組み」の他分野への拡大(食、建築、ロボット、新日本様式、グッドデザイン、キッズデザイン、知的資産経営、省エネなど)

「メディア芸術」の発信強化

アジア諸国への展開を含めた「メディア芸術祭」の強化

フィルムアーカイブの拠点であるフィルムセンターの機能拡充などによる日本の現代文化のアーカイブの充実及びメディア芸術の拠点化推進

海外のクリエイターや識者等への発信強化や作品の海外展開を促すため、コンテンツの国際共同制作等を促進としており、メディア芸術の振興は、政府として積極的に進めるべき政策とされており、このような取組を実施していく意義は大きい。

## 効率性

事業の波及効果が認められ、効率性の観点から妥当である。

(事業アウトプット)

本事業の実施により、

1. アジア圏内(2カ国)においてメディア芸術祭の優秀作品の展示上映が行われる。
2. 全国(10カ所)でメディア芸術作品展が開催され、メディア芸術作品の鑑賞機会を提供される。
3. 海外の学生、新進クリエイター等(15名程度)の招聘によるメディア芸術作品の国際共同制作が行われる。
4. 我が国の優れたメディア芸術作品を積極的に海外に発信するための国際的な拠点を形成するための方策についての調査研究が行われる。

(事業アウトカム)

1. 世界で高い評価を得ている我が国のメディア芸術が海外に発信されることにより、我が国のコンテンツ産業の海外展開が促進されると同時に、日本ブランドの価値増大や国民間の相互理解が促進され、日本のソフトパワーの強化につながる。
2. 全国の人々にメディア芸術を鑑賞する機会が提供されることにより、メディア芸術についての認知が一層深まり、さらなるメディア芸術の振興が図られる。
3. 国内外の学生、新進クリエイター等によるメディア芸術の共同製作を通じて国際的に通用する優れたクリエイターを育成され我が国のコンテンツ産業を支える創造的人材の育成が図られると同時に、国内外に我が国の優れたメディア芸術を発信することにもつながり、我が国のメディア芸術の振興が図られる。
4. 我が国のメディア芸術の国際的な拠点を形成することは国際的に高い評価を得ている我が国のメディア芸術の海外発信を促進し、コンテンツ産業の海外展開が図られると同時に、日本のソフトパワーの強化につながる。

## 有効性

(施策目標)

施策目標8-1 芸術文化活動の振興

(上位目的のために必要な効果が得られるか)

我が国のアニメや映画などのメディア芸術は、広く国民に親しまれ、我が国の芸術文化の中においても重要な位置を占めている。また、我が国のメディア芸術は海外においてもジャパン・クールと呼ばれ高い評価を得ており、海外への文化発信の面でも重要な役割を担っている。「メディア芸術振興総合プログラム」として、海外におけるメディア芸術祭優秀作品の展示上映や、全国におけるメディア芸術作品展の開催などを行うことにより、日本文化の海外発信、優れた文化芸術の鑑賞機会の提供、優れた芸術文化の育成などが図られ、我が国の芸術文化活動が振興される。

[目標値]

メディア芸術海外展の鑑賞人数を平成21年度において前年度と比べて増加させる。

メディア芸術作品展の鑑賞人数及び開催件数を平成21年度において前年度と比べて増加させる。

国際的に有力なメディア芸術関連の賞(SIGGRAPH 等)の日本人クリエイターの入賞者を平成21年度において前年度と比べて増加させる。

## 公平性、優先性

「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針)」や「アジア・ゲートウェイ構想」等において積極的に推進すべき課題とされており、優先性は高いと考える。

## 18年度実績評価結果との関係

特になし

## 広報計画

HP、チラシ、ポスター等で事業の周知を行う。

## 備考

特になし

# メディア芸術振興総合プログラム

## メディア芸術の人材育成と国際拠点形成を推進する

平成19年度予算額 439百万円  
平成20年度要求額 857百万円

### 創造的人材の育成 要求額63百万円【12百万円】

**若手クリエイター創作支援事業【12百万円】**  
将来有望な若手クリエイターを発掘し、作品制作を支援することにより人材を育成する。また、支援を受けた者は次年度のメディア芸術祭において、その成果を発表することを義務付ける。

**国際コラボレーション事業【51百万円】(新規)**  
次代を担う優れたクリエイターを育成するために、国内外の学生、新進クリエイター等によるメディア芸術作品(アート・アニメーション)の国際共同制作の機会を提供し、国際水準の創作能力の向上を図る。

### メディア芸術の総合的発信 要求額667百万円【412百万円】

**文化庁メディア芸術祭【335百万円】**  
アート、エンタテインメント、アニメーション、マンガの4部門のメディア芸術祭の総合的祭典としてメディア芸術祭を通じた創作活動、国内外への発信を強化し、ジャンルを融合した展示やデモンストレーション等で展示の一層の充実を図る。

**メディア芸術プラザ【95百万円】(拡充)**  
メディア芸術祭関連情報や入賞作品の掲載のほか、メディア芸術の動向に関する最新情報をウェブ上で提供する。なお、19年度に実施する調査研究の成果をもとに、収集した所在情報や作品データをデジタル化してデータベースの構築を行い、メディア芸術プラザの一部として付加し、メディア芸術情報データベースの強化を図る。

**メディア芸術祭海外展【237百万円】(拡充)**  
文化庁メディア芸術祭の優秀作品をアメリカ、アジア、ヨーロッパで開催されるメディア関連の芸術祭に出品するほか、アジア圏内(2ヶ国)において海外展を実施し、作品展示上映に加え、解説、デモンストレーション等により、最新の我が国メディア芸術を紹介する。

### 推進拠点とネットワークの形成 要求額127百万円【15百万円】

**メディア芸術ラボラトリー支援事業【15百万円】**  
国内各地のメディア芸術拠点のラボラトリー(工房)等を利用して行う企業R&D、大学等の研究者、クリエイターによる共同研究、創造活動、人材育成に関する事業を支援する。

**メディア芸術作品展示支援事業【102百万円】(新規)**  
我が国の優れたメディア芸術作品(インスタレーション、インタラクティブアート、静止画)の鑑賞機会を増加させるため、各地の美術館で企画するメディア芸術作品の展覧会に対する支援を行い、美術展覧会としての新たな分野として定着させることにより、我が国のメディア芸術の一層の振興を促す。

**メディア芸術の国際的な拠点形成のための調査研究【10百万円】(新規)**  
我が国のメディア芸術の一層の振興を促す観点から、若手クリエイターの創作環境を支援するとともに、我が国の優れたメディア芸術を積極的に諸外国に発信するための国際的な拠点を形成するための方策について調査研究を実施する。

